

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	中道 せつ子 様 共同住宅新築工事	階数	地上10F
建設地	兵庫県尼崎市尾浜町2丁目227-1,227-2	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	81 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	1900年1月 予定	評価の実施日	2021年9月22日
敷地面積	592 m <sup>2</sup>	作成者	大東建託㈱大阪鶴見支店 杉山 武史
建築面積	245 m <sup>2</sup>	確認日	2021年9月23日
延床面積	2,074 m <sup>2</sup>	確認者	大東建託㈱大阪鶴見支店 杉山 武史



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 97%  
③上記+②以外の 97%  
④上記+ 97%

92 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

**LR のスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
LED照明の採用や、潜熱回収型の給湯器など高効率の設備の選定により、一次エネルギー消費量を抑えています。		
<b>Q1 室内環境</b> F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用し、化学汚染物質による空気質汚染を回避しています。	<b>Q2 サービス性能</b> 給排水配管において更新必要間隔の長い配管を使用したりと、維持管理しやすい設計となっています。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 連続する塀ではなく目隠しフェンスを採用することで防犯性・防災性に配慮しています。
<b>LR1 エネルギー</b> 高効率設備の導入することで環境負荷への配慮をしています。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 躯体+軽鉄+仕上材のデテイルを採用することで部材の再利用の可能性向上に努めています。	<b>LR3 敷地外環境</b> LED照明を採用して設備システムの高効率化を図っています。またそれらの照明は明るさセンサーやタイマーにより制御され点滅させたり、着色しません。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される